

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 8月 9日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	非常用ディーゼル発電設備(B)排気弁弁棒(シリンダーNo. 15排気弁棒No. 30)の使用期限超えが認められたため、当該排気弁棒を交換。	GⅢ	8月8日
2	2号機	補機冷却海水系電解鉄イオン供給装置において、「海水熱交換器電解鉄イオン供給装置制御盤異常」警報の発生が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	8月6日
3	4号機	残留熱除去機器冷却系ポンプ(D)上部への仮設保護床設置において、重要設備である当該ポンプとの距離が当所規定離隔距離以上でないことが認められたが、作業前に仮設保護床を解体し、当該ポンプへの影響を排除した。	対象外	8月7日
4	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液系乾燥機空気抜き弁において、継手部に漏えいが認められたため、当該部を点検・修理。 なお、当該乾燥機停止により、漏えいは停止。	GⅢ	8月8日
5	3・4号廃棄物処理設備	固化系窒素製造装置用空気圧縮機(B)において、油面計のパッキン劣化による潤滑油低下が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、潤滑油の漏えいはなし。	GⅢ	8月6日